

# 第50回全道ロシア語弁論大会開催要項

◆とき 2018年12月1日(土) 13:00~17:30

◆ところ 北海道庁赤レンガ2階 第2会議室 (札幌市中央区北3条西6丁目)

ロシア語で聞かせてください あなたからのメッセージ



日本におけるロシア年



北海道・サハリン州友好・経済協力  
提携20周年記念事業

## 1. 応募について

(1) 開催クラス

Aクラスは目安としてロシア語学習歴2-3年以上、Bクラスは主にロシア語学習歴1年程度ないしは初級相当の方を対象としています。

(2) 応募時に提出するもの

①ロシア語のスピーチ原稿(Aクラス5分以内、Bクラス3分以内)

※手書も可。但し明瞭書体

②弁論内容の要旨(日本語)

③参加申し込み用紙(必要事項を記載)

④参加費(各クラス共通)1,000円

※①~③の書類は日本ユーラシア協会北海道連合会 web サイト

(<http://www.jesdoren.org/>)の最新ニュース「第50回全道ロシア語弁論大会(12/1)」、もしくは道連トピックスブログ(<https://jesdoren.exblog.jp/>)よりダウンロードしてご利用ください。

※参加費は、当日会場にてお支払いください。

※参考として、前大会発表タイトルを上記サイトに掲載しました。

※ダウンロードがうまくできない場合、下記のメールアドレスまでご請求ください。

(3) 応募先 [e-mail : dorenbenron@gmail.com](mailto:dorenbenron@gmail.com)

申し込みは原則としてe-mailでのデータ提出をお願いします。手書の場合はスキャンしてe-mailでの送信をお願いします。e-mail送信が出来ない場合は以下宛に郵送ないしはFAXしてください。

日本ユーラシア協会北海道連合会

〒060-0806 札幌市北区北9条西4丁目エルムビル4階

Tel011-707-0933/fax011-707-9722

(4) 申込締切 11月19日(月) 必着

(5) Aクラス出場者への注意事項

Aクラスの課題詩は上記サイトにアップロードしてあります(近日公開)。このうちから一編を選び、当日朗読してください。

(6) 応募資格

次に該当する方以外は応募できません(北海道在住者以外も可)

①ロシア語を母語とする方

②ロシア語教授を職業としたことのある方

③ロシア語教授を職業としている方

## 2. 審査について

全審査員による次の各項目の得点合計により順位を決定します。

【Aクラス】

①ロシア語による5分間のスピーチ(内容も若干考慮)

②簡単なロシア語による質疑応答

③ロシア語詩朗読(課題詩の中から一編を選択)

【Bクラス】

①ロシア語による3分間のスピーチの総合審査

## 3. 各賞について(予定)

【Aクラス】

第1位 日ユ協会道連賞・北海道知事賞・サハリン州政府賞

第2位 北海道教育委員会教育長賞

第3位 NHK札幌放送局賞 (各1名)

【Bクラス】

第1位 北海道新聞社賞・サハリン州政府賞

第2位 道連ロシア語委員会賞

奨励賞 審査委員会賞 (各1名)

【特別賞 A・B各クラス】

札幌姉妹都市協会賞(1名)

在札幌ロシア連邦総領事館賞(2名)

## 4. 審査委員会

委員長: 安藤 厚(北海道大学名誉教授)

ほか5-6名を予定

■ 主 催 ■

日本ユーラシア協会北海道連合会

サハリン州政府

北海道

■ 後 援 ■

北海道教育委員会・札幌市・(公財)札幌国際プラザ・

札幌姉妹都市協会・北海道新聞社・NHK札幌放送局・

在札幌ロシア連邦総領事館 (申請中を含む)

■ お問い合わせ ■

日本ユーラシア協会北海道連合会 (011-707-0933)